

サイバーエージェント次世代生活研究所が、「JK&JDヒットトレンドランキング2024」を発表、
女子高校生・女子大学生本人が流行ったと実感するトレンドTOP30のうち、SNS発の
トレンドが20個、うちTikTok発が18個ランクイン

～JK&JDと、Z世代全体とのトレンド比較も明らかに～



株式会社サイバーエージェント(本社：東京都渋谷区、代表取締役：藤田晋、東証プライム市場：証券コード4751)はインターネット広告事業の「サイバーエージェント次世代生活研究所」において、2024年 女子高校生・女子大学生 ヒットトレンド調査を実施し、女子高校生・女子大学生本人が2024年に流行ったと実感する「JK&JDヒットトレンドランキング2024」を発表いたします。

メディアや情報環境が多様化し、流行語やヒット商品などのトレンドが多様化・細分化する中、いま注目を浴びるZ世代本人が2024年に流行ったと実感する[「Z世代ヒットトレンドランキング2024」](#)を発表しましたが、Z世代の中でも、さらに、“女子高校生・女子大学生の間で本当に流行ったもの” を明らかにしました。

調査ランキング項目

<全体ランキング>

1. JK&JDヒットトレンドランキング2024 TOP30

※全体総括とともに

<各部門ランキング>

※「JK&JDヒットトレンドランキング2024」の基になった各部門のランキング

2. 言葉部門
3. 有名人部門
4. TikTok部門
5. 音楽・音源部門
6. アーティスト部門
7. 食べ物・飲み物部門
8. 美容部門
9. ファッション部門
10. 雑貨部門

各項目の結果発表

1. JK&JDヒットトレンドランキング2024 TOP30

2024年 JK&JD ヒットトレンドランキング

TOP
30

Q. 以下のうち、「2024年に流行った」と思うものを全てお選びください

1	Bling-Bang-Bang-Born Creepy Nuts 58.3%	11	ギリハッピー 38.1%	21	地面師たち 32.0%
2	猫ミーム 57.3%	12	菊池風磨構文 36.4%	22	シャインマスカット ボンボン 31.1%
3	わたしの一番かわいいところ FRUITS ZIPPER 52.4%	13	ねえねえねえ 35.9%	23	うますぎやろがい 30.3%
4	焼きポン・デ・リング 50.7%	13	変な家 35.9%	24	【推しの子】第2期 29.6%
5	はいよろこんで こっちのけんと 49.8%	15	おい、笑える 33.7%	25	それガーチャー！ ほんまゴメンやで 29.4%
6	タンフル 49.0%	16	ME:I 33.5%	25	マクドナルド ハッピーセット 「ハロ-キティ 50周年」 29.4%
6	しかのこのこのこ こしたんたん 49.0%	17	8番出口 32.8%	27	ILLIT 29.1%
8	ハッピー-ハッピー-ハッピー 47.8%	18	しなこ 32.5%	27	葬送のフリーレン 29.1%
9	風呂キャンセル界限 46.8%	19	全方向美少女 乃紫 32.3%	29	ののち 28.9%
10	手越祐也 39.8%	19	マッシュル -MASHLE- 32.3%	30	チーム友達 28.6%

サイバーエージェント次世代生活研究所調べ 調査期間：2024/11/8～2024/11/9 高校生・大学生の女子412名（高校生女子206名・大学生女子206名）に対して調査

2024年、JK&JDの間でヒットしたトレンドの結果はランキングの通りです。

TOP5は以下となりました。

1位「Bling-Bang-Bang-Born」(TVアニメ「マッシュル-MASHLE-」第2期OP主題歌・58.3%)

2位「猫ミーム」(猫のインターネットミームを素材としたネタ動画・57.3%)

3位「わたしの一番かわいいところ」(「ねえねえねえ」という歌詞で話題・52.4%)

4位「焼きポン・デ・リング」(ポン・デ・リングを焼いてアレンジしたもの・50.7%)

5位「はいよろこんで」(「ギリギリダンス」で有名になった曲・49.8%)

なお、1位から30位までの全30項目のトレンドのうち、18がTikTok発のトレンドで、2つがX発のトレンドでした。

「Z世代ヒットトレンドランキング」TOP30には挙がらず、「JK&・JDヒットのトレンドランキング」TOP30にランクインしたトレンドは以下8つでした。

13位「ねえねえねえ」(FRUITS ZIPPERの曲中フレーズ・35.9%)

16位「ME:I」(オーディション番組出身のガールズアイドルグループ・33.5%)

19位「全方向美少女」(歌詞とともにカメラワークを移動させる曲・32.3%)

23位「うますぎやろがい」(食べ物の美味しさを表現するフレーズ・30.3%)

25位「それガーチャー！ほんまゴメンやで」(「それガチ？本当にごめん」のギャル語・29.4%)

25位「マクドナルド ハッピーセット『ハローキティ50周年』」(50種類のキティのハッピーセット・29.4%)

27位「ILLIT」(サバイバル番組「R U Next?」からデビューしたKPOPアイドル・29.1%)

29位「ののち」(犬系彼女でバズった原宿系インフルエンサー・28.9%)

さらにそのなかでもTikTokから流行したトレンドは以下です。

13位「ねえねえねえ」

19位「全方向美少女」

23位「うますぎやろがい」

25位「それガーチャー！ほんまゴメンやで」

25位「マクドナルド ハッピーセット「ハローキティ50周年」

27位「ILLIT」

29位「ののち」

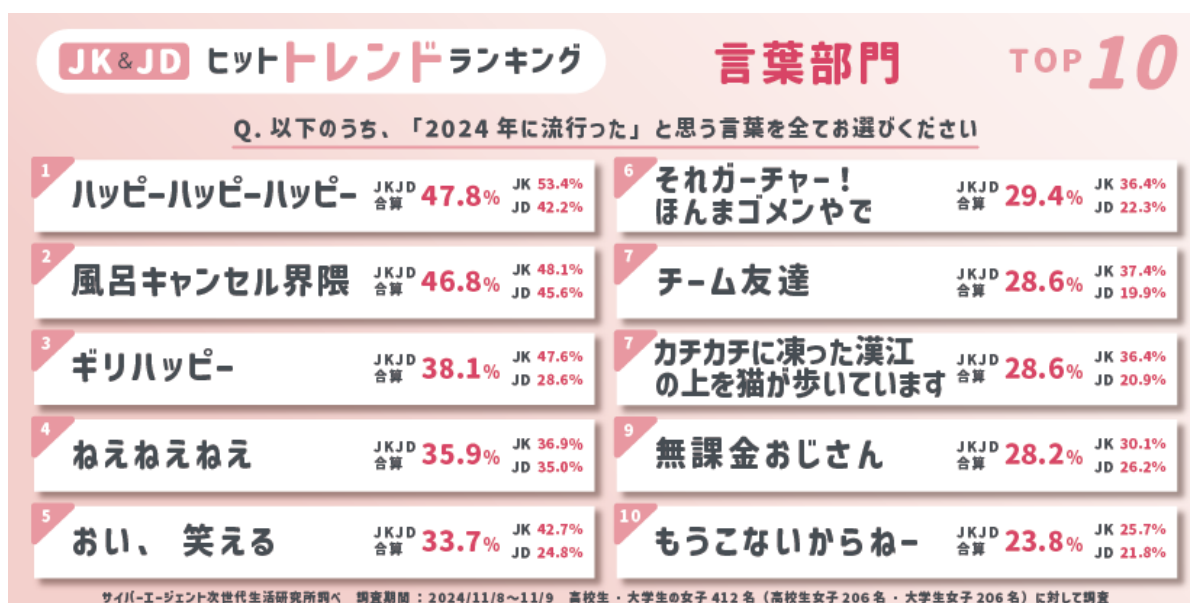
また、以下の女性アーティストやその楽曲は「Z世代ヒットランキング」にはランクインしておらず、「JK&JDのヒットトレンドランキング」のみにランクインしています。JK&JDとより年代が近い女性アーティストやその楽曲が彼女らに好まれていることが分かります。

16位「ME:I」

19位「全方向美少女」

27位「ILLIT」

2. 言葉部門



2024年、「JK&JDの間でヒットした言葉部門」の結果はランキングの通りです。

なお、「JK&JDのランキング」にはランクインして「Z世代全体のランキング」には挙がらなかったトレンドは以下となります。

6位「それガーチャー！ほんまゴメンやで」（「それガチ？本当にごめん」の意のギャル語・29.4%）、

7位「カチカチに凍った漢江の上を猫が歩いています」（韓国のニュース番組でキャスターが読み上げた一言の日本語版・28.6%）、

10位「もうこないからね-」（ゲーム「たまごっちのプチプチおみせっち」に登場するまるっこのセリフ・23.8%）

一方、3位「ギリハッピー」（ヒップホップユニット「KOMOREBI」の曲中フレーズ・差19.0%）、7位「チーム友達」（千葉雄喜のヒット曲の曲名・差17.5%）などのヒップホップ曲の曲中フレーズは、Z世代全体で流行しているものの、曲として聴かれるのではなく、TikTokの音源として使われることが多いため、JDよりも日常的にTikTokを撮るJKの間で話題になったことがわかります。

3. 有名人部門

Q. 以下のうち、「2024年に流行った」と思う人を全てお選びください

1	手越祐也	JKJD 合算 39.8%	JK 39.8% JD 39.8%	6	森香澄	JKJD 合算 12.4%	JK 10.2% JD 14.6%
2	松田元太	JKJD 合算 21.1%	JK 18.0% JD 24.3%	7	宮世琉弥	JKJD 合算 11.4%	JK 11.2% JD 11.7%
3	出口夏希	JKJD 合算 19.4%	JK 20.4% JD 18.4%	8	倉田瑛茉	JKJD 合算 11.2%	JK 7.3% JD 15.0%
4	阿部一二三	JKJD 合算 17.7%	JK 19.9% JD 15.5%	9	チエ・ジョンヒョプ	JKJD 合算 11.2%	JK 9.7% JD 12.6%
5	阿部詩	JKJD 合算 14.6%	JK 15.0% JD 14.1%	10	令和ロマン	JKJD 合算 9.7%	JK 9.2% JD 10.2%

サイバ(エ)ージェント次世代生活研究所調べ 調査期間：2024/11/8～11/9 高校生・大学生の女子412名(高校生女子206名・大学生女子206名)に対して調査

2024年、「JK&JDの間でヒットした有名人部門」の結果はランキングの通りです。

1位は、テレビ番組「世界の果てまでイッテQ」にて、「お祭り男」として復活した「手越祐也」(39.8%)となりました。

また、ランクインした10項目中8つが、テレビで活躍する人という結果になりました。テレビ離れしていると言われる世代ではあるものの、有名人と言えばテレビで活躍する俳優やタレント、芸人という認識はあるようです。

他部門では、JKの方がポイントが高い項目が多い中、有名人部門では10項目中6つが、JDのポイントの方が高くなっています。

サイバ(エ)ージェント次世代生活研究所が行ったZ世代を対象とするインタビュー調査では、テレビそのものを見ているというより、TVerやSNSなどの切り抜きでバラエティ番組や映画ドラマを見ている人も多いという結果が出ました。

このような媒体でバラエティ番組や映画・ドラマを視聴している人が、特にJDの中で多いのかもしれない。

4. TikTok部門



2024年、「JK&JDの間でヒットしたTikTok部門」の結果はランキングの通りです。

なお、「JK&JDのランキング」にランクインしていて、「Z世代全体のランキング」に挙がっていないトレンドは8位「フーフー飯店ごっこ」（フーフー飯店で流行した、荷物置き台として設置してある頭上の棚にスマートフォンを設定することで、食事風景を上から撮る方法を他の場所でも真似した動画・10.7%）、9位「MBTIお絵描き」（自分のMBTIのお絵描きをするトレンド、描く過程を動画で撮影する・9.7%）の2つでした。

TikTokの利用率が特に高いJK&JDにとって、画角があらかじめ決まっていて誰でも映える動画が撮影できるトレンドは話題になりやすいのかもしれませんが。

5. 音楽・音源部門

JK&JD ヒットトレンドランキング

音楽・音源部門 TOP 10

Q. 以下のうち、「2024年に流行った」と思うものを全てお選びください

1	Bling-Bang-Bang-Born Creepy Nuts	JKJD 合算 58.3%	JK 56.3% JD 60.2%	6	Giri Giri KOMOREBI	JKJD 合算 28.2%	JK 35.0% JD 21.4%
2	わたしの一番かわいいところ FRUITS ZIPPER	JKJD 合算 52.4%	JK 53.9% JD 51.0%	7	Magnetic ILLIT	JKJD 合算 26.5%	JK 29.1% JD 23.8%
3	はいよろこんで こっちのけんこ	JKJD 合算 49.8%	JK 52.9% JD 46.6%	7	幾億光年 Omoionotake	JKJD 合算 26.5%	JK 27.7% JD 25.2%
4	シカ色デイズ シカ部	JKJD 合算 32.8%	JK 36.4% JD 29.1%	9	I wonder Da-iCE	JKJD 合算 23.1%	JK 24.3% JD 21.8%
5	全方向美少女 乃紫	JKJD 合算 32.3%	JK 41.7% JD 22.8%	10	APT. ROSÉ & Bruno Mars	JKJD 合算 16.7%	JK 18.0% JD 15.5%

サイバ(エ)ジェント次世代生活研究所調べ 調査期間：2024/11/8～11/9 高校生・大学生の女子412名(高校生女子206名・大学生女子206名)に対して調査

2024年、「JK&JDの間でヒットした音楽・音源部門」の結果はランキングの通りです。

10項目中7つがTikTok発の曲となり、JK&JDの間ではTikTok発で音楽が流行することが分かります。

※TikTok発のトレンドは以下です

2位「わたしの一番かわいいところ」(「ねえねえねえ」という歌詞で話題のFRUITS ZIPPERの曲・52.4%)、

3位「はいよろこんで」(「ギリギリダンス」で有名になったこっちのけんこの曲・49.8%)、

4位「シカ色デイズ」(TVアニメ「しかのこのこのここしたんたん」のOPダンス・32.8%)、

5位「全方向美少女」(歌詞とともにカメラワークを移動させる曲・32.3%)、

6位「Giri Giri」(「ギリハッピー」で有名になった曲・28.2%)、

7位「Magnetic」(サバイバルオーディション番組「R U Next?」からデビューしたKPOPアイドルの曲・26.5%)、

10位「APT.」(BLACKPINKメンバーのロゼがブルーノ・マーズとコラボレーションした曲・16.7%)

6. アーティスト部門

JK&JD ヒットトレンドランキング

アーティスト部門 TOP 10

Q. 以下のうち、「2024年に流行った」と思う人を全てお選びください

1	こっちのけんこ	JKJD 合算 41.3%	JK 43.2% JD 39.3%	6	CUTIE STREET	JKJD 合算 23.5%	JK 24.8% JD 22.3%
2	ME:I	JKJD 合算 33.5%	JK 36.4% JD 30.6%	7	Number_i	JKJD 合算 20.9%	JK 21.4% JD 20.4%
3	Creepy Nuts	JKJD 合算 29.6%	JK 30.6% JD 28.6%	8	桜庭遥花	JKJD 合算 18.2%	JK 21.4% JD 15.0%
4	ILLIT	JKJD 合算 29.1%	JK 34.0% JD 24.3%	9	timelesz	JKJD 合算 17.5%	JK 18.4% JD 16.5%
5	tuki.	JKJD 合算 26.2%	JK 30.1% JD 22.3%	10	西野カナ	JKJD 合算 16.5%	JK 19.4% JD 13.6%

サイバ-エージェント次世代生活研究所調べ 調査期間：2024/11/8~11/9 高校生・大学生の女子 412名（高校生女子 206名・大学生女子 206名）に対して調査

2024年、「JK&JDの間でヒットしたアーティスト部門」の結果はランキングの通りです。

4位「ILLIT」（サバイバル番組「R U Next?」からデビューしたKPOPアイドル・差9.7%）のメンバーであるイロハは2008年生まれであり、5位「tuki.」（「晚餐歌」で話題となったシンガーソングライター・差7.8%）も現役JKであることから、これら2つはJDよりもJKのポイントが高く、特にJKにとって親しみやすい対象となっています。

7. 食べ物・飲み物部門

JK&JD ヒットトレンドランキング

食べ物・飲み物部門 TOP 10

Q. 以下のうち、「2024年に流行った」と思うものを全てお選びください

1	焼きポン・デ・リング	JKJD 合算 50.7%	JK 49.5% JD 51.9%	6	グリークヨーグルト	JKJD 合算 22.6%	JK 23.3% JD 21.8%
2	タンフル	JKJD 合算 49.0%	JK 55.3% JD 42.7%	7	平成女児チョコ	JKJD 合算 21.8%	JK 28.2% JD 15.5%
3	シャインマスカット ボンボン	JKJD 合算 31.1%	JK 41.3% JD 20.9%	8	猫プリン	JKJD 合算 21.6%	JK 18.9% JD 24.3%
4	31 アイスクリーム ポップ 10	JKJD 合算 27.7%	JK 26.2% JD 29.1%	9	TULLY'S COFFEE ヨーグルト&アサイー	JKJD 合算 12.6%	JK 13.6% JD 11.7%
5	丸亀うどん-なつ	JKJD 合算 22.8%	JK 21.4% JD 24.3%	10	麻辣湯	JKJD 合算 11.9%	JK 10.2% JD 13.6%

サイバ-エージェント次世代生活研究所調べ 調査期間：2024/11/8~11/9 高校生・大学生の女子 412名（高校生女子 206名・大学生女子 206名）に対して調査

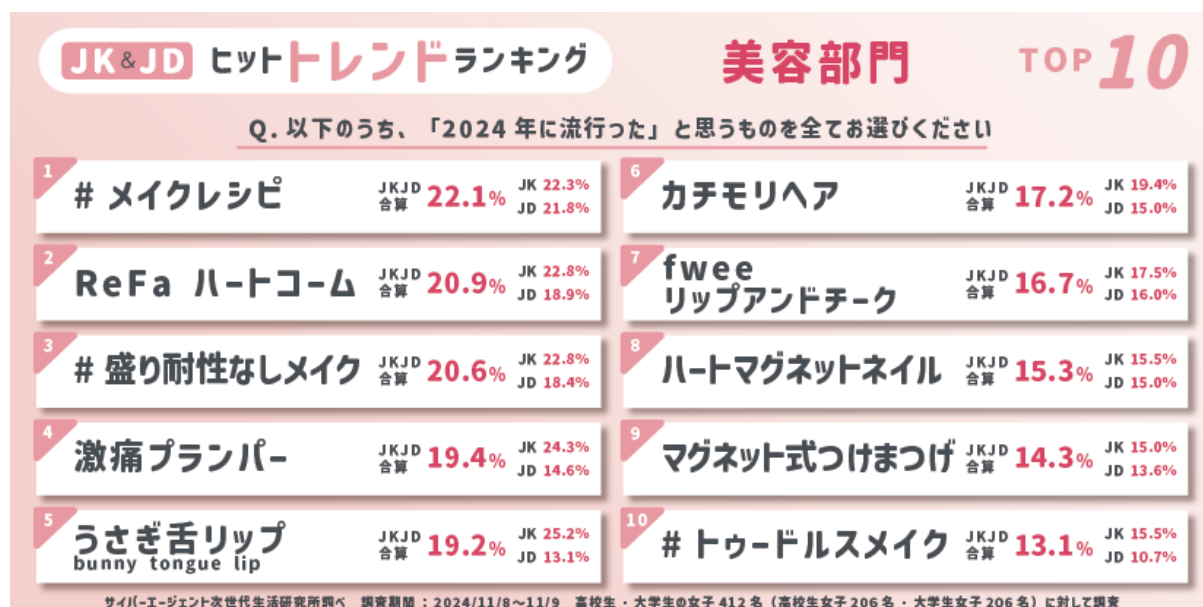
2024年、「JK&JDの間でヒットした食べ物・飲み物部門」の結果はランキングの通りです。

なお、「JK&JDのランキング」にランクインしていて、「Z世代全体のランキング」に挙がっていないトレンドは9位「TULLY' S COFFEE ヨーグルト&アサイー」（TULLY' S COFFEEのアサ

ードリンク・12.6%)、10位「麻辣湯」(具材をカスタムできる中国のスパイススープ・11.9%)でした。

また、6位「グreekヨーグルト」(濃厚な食感が特徴の水切りヨーグルト・22.6%)、9位「TULLY'S COFFEEヨーグルト&アサイー」(TULLY'S COFFEEのアサイードリンク・12.6%)、10位「麻辣湯」(具材をカスタムできる中国のスパイススープ・11.9%)など、美容・ダイエット意識の高いJK&JDには健康的な食べ物や飲み物が好まれていることがわかります。

8. 美容部門



2024年、「JK&JDの間でヒットした美容部門」の結果はランキングの通りです。

なお、「JK&JDのランキング」にランクインしていて、「Z世代全体のランキング」に挙がっていないトレンドは4位「激痛プランパー」(韓国コスメブランドから発売されたプランプ効果の高いプランパー・19.4%)、6位「カチモリヘア」(あえて毛先を残したまま結んだお団子ヘア・17.2%)、8位「ハートマグネットネイル」(マグネットタイプのジェルネイルで、ハート形をデザインした爪・15.3%)の3つとなりました。

また、5位「うさぎ舌リップ」(うさぎの舌のような色・質感のリップ・19.2%)、9位「マグネット式つけまつげ」(中国発祥の磁石でくっつくつけまつ毛・14.3%)の2つは中国から流行したものであり、流行の発信源が韓国だけではなくてきていることが分かります。

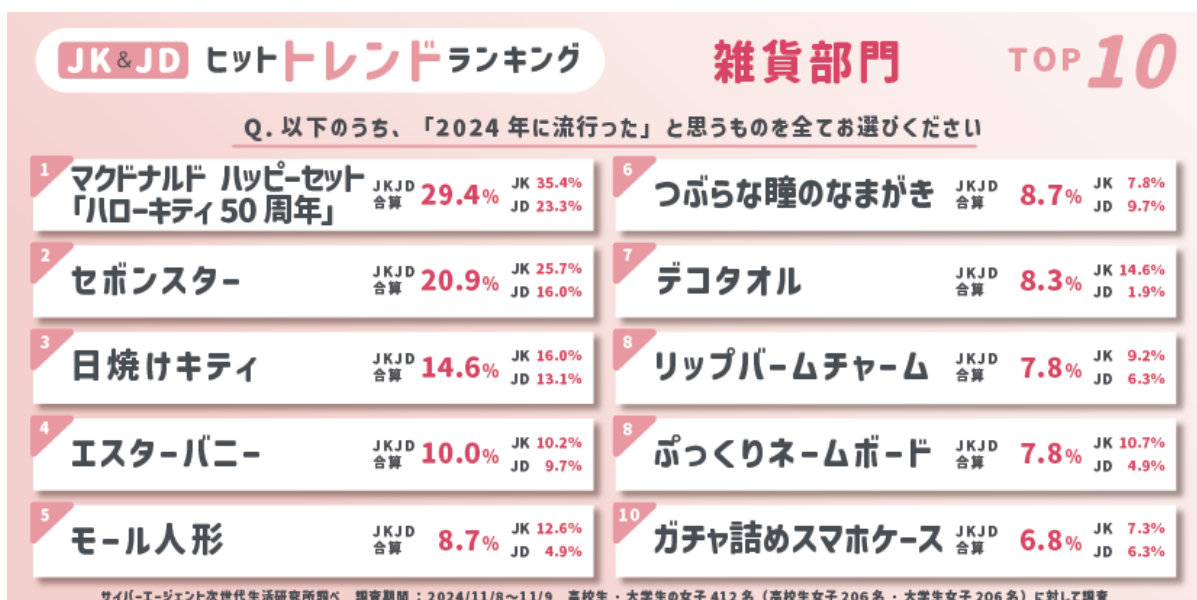
9. ファッション部門



2024年、「JK&JDの間でヒットしたファッション部門」の結果はランキングの通りです。

なお、「JK&JDのランキング」にランクインしていて「Z世代全体のランキング」に挙がっていないトレンドは、2位「ユニクロTシャツ作り」（ユニクロで作れるオリジナルTシャツ・11.9%）、10位「サンダルデコ」（クロックスなどの穴が空いたサンダルにリボンやブローチ、チェーン、ファーなどをつけてリメイクすること・5.3%）であることや、3位「adidas サンバ」（adidasで人気のスニーカーシリーズ・9.5%）にもデコレーションをすることが流行っていることを考えると、JK&JDの間でカスタムできるファッションアイテムが流行していることがわかります。

10. 雑貨部門



2024年、「JK&JDの間でヒットした雑貨部門」の結果はランキングの通りです。

なお、JK&JDの間で5ポイント以上の差があるものは1位「マクドナルド ハッピーセット『ハローキティ50周年』」(マクドナルドとコラボした50種類のキティのハッピーセット・差12.1%)、2位「セボンスター」(カバヤ食品の小学生女児向けの玩具菓子・差9.7%)、5位「モール人形」(モールを捻じったり、曲げたりして作る人形・差7.7%)、7位「デコタオル」(タオルに直接ペンで文字を書いてデコレーションすること・差12.7%)、9位「ぷっくりネームボード」(3Dデザインの押し活専用ネームボード・差5.8%)の5つがありました。

また、1位「マクドナルド ハッピーセット『ハローキティ50周年』」、2位「セボンスター」、5位「モール人形」は、スクールバッグにつけられることでJDよりもJKの間で特に流行りました。

さらに、7位「デコタオル」、9位「ぷっくりネームボード」は、押し活用途のほか、文化祭、体育祭などで使用するためJDよりもJKの間で多く見られました。

【調査概要】

回答者：全国男女15歳～59歳 2,884サンプル(年代・学年・性別毎に均等割付)

Z世代(16～25歳)の高校生・大学生・社会人 1,256サンプル

うち、高校生女子206サンプル・大学生女子206サンプル

調査期間：2024年11月8日(金)～ 2024年11月9日(土)

調査手法：

- ①Z世代(16～25歳)30名への定性調査より計340の「2024年に流行した」調査項目の洗い出し
- ②インターネットリサーチ

設問：あなたが「2024年に流行った」と思うものをすべてお答えください(複数回答可)

■「サイバーエージェント次世代生活研究所」とは

Z世代を中心に消費者研究やZ世代向けマーケティングを行うなど、次世代生活について研究し、広告主企業における次世代のマーケティング施策立案の支援を行う研究組織です。2019年11月に本研究所を設立以降、広告主企業向けに、次世代生活に関する調査や若者たちへの

調査・インサイト開発・プロモーション施策立案・商品開発などを行っており、次世代生活に関わる様々な知見を蓄積し、社内外に幅広く還元していくことを目的としています。

■本リリース内容に関するお問い合わせ・取材について

株式会社サイバーエージェント インターネット広告事業本部 広報

mail : honbu_pub@cyberagent.co.jp

■インターネット広告に関するご相談はこちら

・インターネット広告・デジタルマーケティング全般、リテール領域等

<https://www.cyberagent.co.jp/form/id=4>

・DX領域（DX全般、戦略策定・UIUXデザイン・開発等）

<https://www.cyberagent.co.jp/form/id=268>